

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第 1 面)

産業廃棄物処理計画書	
令和8年 6月 17日	
山口県知事 様	
提出者	
住 所 東京都江東区平野3-2-6 木場パークビル	
氏 名 ベステラ株式会社 代表取締役 本田 豊	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 03-3630-5555	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	①3GTプラント撤去工事 ②3GT充填場 (TK-850, TK-860) 撤去工事
事業場の所在地	①・②共通 山口県玖珂郡和木町和木6-1-2 (三井化学(株)岩国大竹工場)
計画期間	令和8年4月1日 から 令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	解体工事業
②事業の規模	請負金額 ①860, 530, 000円 ②160, 060, 000円
③従業員数	①50名 ②30名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	補足資料に記載

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 補足資料に記載			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	補足資料に記載	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生処理を行う業者と優先的に委託契約を締結し、再資源化に努める。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	補足資料に記載	
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 上記取組の更なる強化。 二酸化炭素計測サービスを用いた意識強化。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 通常の産業廃棄物置場掲示に加え、品目ごとにフレコンパック等を分けることによる意識付け。 金属くず類の徹底的な選別。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記取組の更なる強化。		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	補足資料に記載	補足資料に記載
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生処理を行う業者と優先的に委託契約を締結し、再資源化に努める。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	補足資料に記載	補足資料に記載
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年度取組の更なる強化。 二酸化炭素計測サービスを用いた排出量削減意識・分別意識強化。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

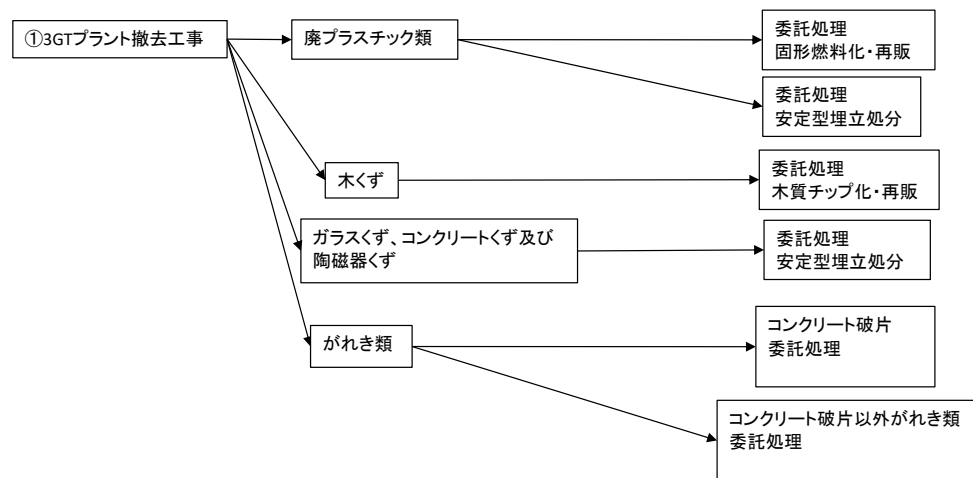
多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書(補足)(令和8年度計画)

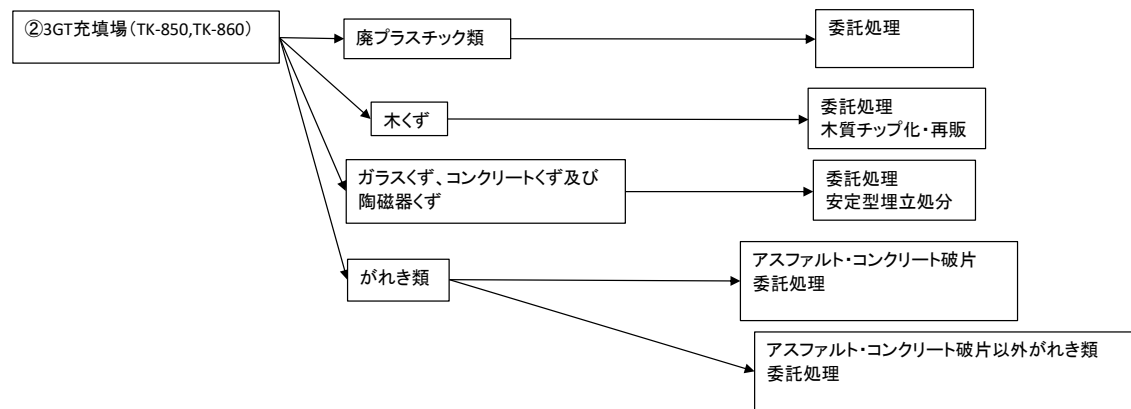
別紙2-1

多量排出事業者 名 称	①3GTプラント撤去工事 ②3GT充填場(TK-850,TK-860)撤去工事	所在地(市町名)	和木町	事業の種類	解体・はつり工事業
-------------	--	----------	-----	-------	-----------

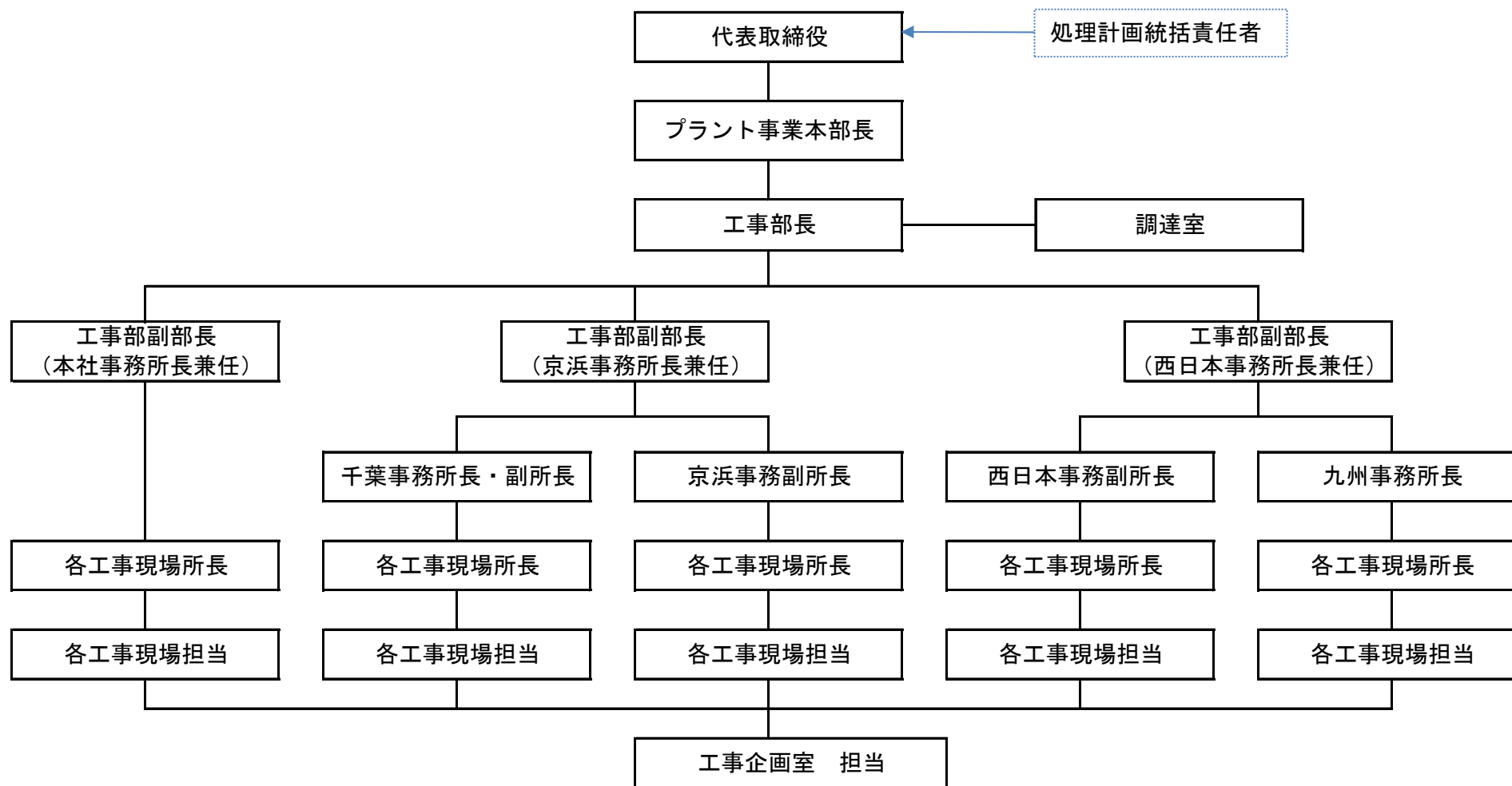
(単位：トン)																					
区分	種 類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
		排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
		現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
産業廃棄物	燃え殻																				
	汚泥	0	10									0	10			0	2				
	廃油	0	10									0	10			0	2				
	廃酸																				
	廃アルカリ												0								
	廃プラスチック類	159	400									159	400	0	5	77	90				
	紙くず																				
	木くず	36	100									36	100			36	50				
	繊維くず																				
	動植物性残さ																				
	動物系固形不燃物																				
	ゴムくず																				
	金属くず																				
	ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず	500	1,700									500	1,700								
	鉱さい																				
	がれき類	5,647	10,000									5,647	10,000	0	10	5,151	8,000				
	動物のふん尿																				
	動物の死体																				
	ばいじん																				
	13号廃棄物																				
計 (A)		6,343	12,220	0	0	0	0	0	0	0	0	6,343	12,220	0	15	5,264	8,144	0	0	0	0

第1面④添付資料





産業廃棄物の処理に係る管理体制



※ 産業廃棄物処理委託契約書 管理担当

※ 紙マニフェスト 管理担当

※ 電子マニフェスト 事務担当

※ 調達室は、金属スクラップの売却先選定や、場合により産業廃棄物収集運搬・処分業者選定を行う。

※ 現場規模により、工事現場所長と工事現場担当は同一の場合あり

※ 各工事現場所長が、現場毎の排出処理計画を策定し管理を行う。

※ 各工事現場担当が、現場での搬出時の立会い等を行う。